

新大空港構想「訪れる全ての人を楽しむことができる空港」の実現へ
阿蘇くまもと空港 広場「そらよかパーク」の概要決定！
観光交流エリア「そらよかビジターセンター」には SDGs 教育テーマパークを開設

阿蘇くまもと空港を運営する熊本国際空港株式会社（熊本県益城町、代表取締役社長 山川秀明）は、今秋オープンする2期エリアの整備を進めており、このたび「そらよかパーク」の概要を決定しましたのでお知らせします。

また熊本県在住・在勤・通学者を対象に、同パーク内に設置するモニュメントのデザインを公募。最優秀賞に選ばれた工藤瑠衣子さん（阿蘇市）の作品を採用することとなりましたので、併せて発表いたします。



<阿蘇くまもと空港「そらよかパーク」イメージパース>

【「そらよかパーク」概要】

阿蘇くまもと空港旅客ターミナルビルの東側に位置する「そらよかダイニング」（商業棟）、「そらよかパーク」、「そらよかビジターセンター」は旅客だけでなく、送迎者など飛行機に乗らない人もご利用いただけるエリアです。熊本県の新大空港構想に掲げられた「訪れる全ての人を楽しむことができる空港」の実現を図っていく場となります。

中でも、2期エリアの中央に位置する「そらよかパーク」では毎月さまざまなイベントを実施し、「空港にはいつも楽しいことがある」「空港に遊びに行きたい」という機運の醸成を図ってまいります。就航先の地域をPRし、旅行需要を高めたり、アウトバウンド促進につなげたりするイベントも開催する予定です。



＜「そらよかパーク」イメージパース＞

「そらよかパーク」には大きく分けると三つのゾーンがあり、西側は「そらよかダイニング」のテラス席として利用できる場所です。テーブルや椅子を活用し、同ダイニングでテイクアウトした商品を楽しめます。中央では、県民向けの魅力あふれるイベントなどの実施を想定。東側には、国の名勝・天然記念物として親しまれている「米塚」（阿蘇市）をモチーフにした築山を造り、子どもたちの遊び場となります。このほか、旅客ターミナルビル4階の展望デッキにつながる階段も設置します。



＜「そらよかパーク」配置図＞

【「そらよかパーク」モニュメントのデザイン決定！】

熊本の空の玄関口にある「そらよかパーク」に“熊本らしさ”や“空港らしさ”を象徴するモニュメントを設置しようと、昨年12月から今年1月にかけてデザイン案を募集しました。68人から91作品が寄せられ、モニュメントデザイン制作委員会による審査の結果、最優秀賞に工藤瑠衣子さん（阿蘇市）の作品が選ばれました。

モニュメントの大きさは高さ約2メートル、幅約5メートル、奥行き約1メートル（予定）。

「KUMAMOTO」の文字を熊本県のイメージカラーである赤色でシンプルに仕上げ、国内外で大人気の「くまモン」がパイロットの衣装を着て並んでいます。阿蘇くまもと空港のシンボルとして写真を撮って見せたいような、皆さまに親しんでいただけるスポットとなることを願っています。



<モニュメントのイメージ>



【最優秀賞を受賞した工藤瑠衣子さんのコメント】

「思いがけない受賞で驚きました。一目で『熊本に来た！』という実感とワクワク感を味わってもらえるようなデザインにしたので、多くの方が写真を撮って楽しんでくださると嬉しいです」

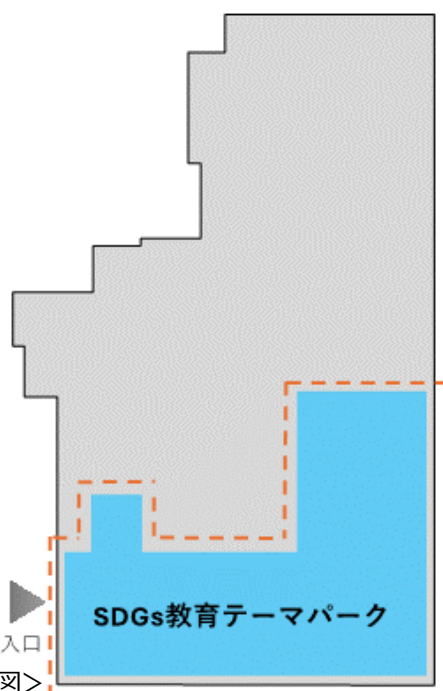
※モニュメントのお披露目は今秋の2期エリアオープンと同時に予定

<2024年3月に行った表彰式の様子>

【「そらよかビジターセンター」にSDGs教育テーマパークを開設】

仮設の旅客ターミナルビルであった建物をリノベーションし、活用する「そらよかビジターセンター」は、“もう一つの出発拠点”として機能します。九州や熊本を周遊する旅が便利で楽しくなるサービスを提供したり、新たな旅を提案したりする施設となります。

このたび同センターに、SDGs教育テーマパークの開設が決まりました。県内外から訪れる子どもたちにSDGsを実践的に学んでもらうと同時に、来場者へ企業や自治体のSDGsに関する取り組みを情報発信していきます。



<「そらよかビジターセンター」配置図>

【SDGs 教育テーマパーク概要】

10月オープン予定



肥後銀行開設 SDGs 教育テーマパーク

主に県内外から熊本を訪れる修学旅行や社会科見学などを対象とした最先端のSDGsを学べる教育テーマパーク。熊本を地盤とする肥後銀行が、常設のSDGs教育施設として開設します。ワークショップや企業・自治体の展示でSDGsについて「学び」、その後のフィールドワークで「体感」する教育プログラムを企画中です。



<SDGs 教育テーマパーク イメージパース>

【「そらよかダイニング」に「格之進ハンバーグ」オープン】

「そらよかダイニング」には、「ポーたま」に続き2店舗目となる「格之進ハンバーグ」が4月25日にオープンします。

西日本初出店 4月25日オープン



格之進ハンバーグ

ハンバーグ

肉のプロ、格之進が厳選した黒毛和牛を中心とした国産牛肉と、きめ細かくしっとりとした岩手県花巻市が誇る幻のブランド豚「白金豚」を使用します。「金格ハンバーグ」「薫格ハンバーグ」の2種類を提供。ソースは熊本県産のにんにくやしょうがを使った和風ソースと「火の国ぼん酢」のおろしソースから選んで楽しめます。



<「そらよかパーク」概要>

所在地	熊本県益城町小谷 1802 番地 2
敷地面積	約 4,000 m ²

<「そらよかビジターセンター」概要>

所在地	熊本県益城町小谷 1802 番地 2
延床面積	約 5,600 m ² (※1階部分のみ)
開館時間	午前 6 時半～午後 9 時半 (※営業時間は店舗により異なる)

※「そらよかビジターセンター」の詳細は、決まり次第リリースします